

令和8年度

# 教育行政執行方針(要旨)

帯広市教育委員会

---

---

1	はじめに	1
2	主要な施策の推進	2
	(1) 夢の実現に向けて自立し 互いに支え合う人づくり	2
	(2) 生涯にわたり学び 活躍できる人づくり	5
3	むすび	7

---

---

## 1 はじめに

今、社会はかつてない速度で変化し、将来を見通すことが難しい時代を迎えています。人口減少や価値観の多様化、デジタル化の進展など、社会の在り方そのものが大きく変わってきております。

このような時代において、教育に求められるのは、知識や技能の習得にとどまらず、自ら課題を見だし、さまざまな人々と協働しながら解決していく力、さらには、それらを学び続ける力を育むことでもあります。同時に、豊かな人間性や健やかな身体、他者を尊重し思いやる心、社会とのつながりを大切にす姿勢といった、いつの時代においても人が生きていくうえで必要な資質や能力を育んでいくことも不可欠であります。

私たちの住む帯広市は、豊かな自然、先人たちが築いてきた歴史と風土、農業をはじめとする力強い産業などの地域資源に恵まれています。こうした地域の特色を生かしながら、市民一人ひとりのふるさとへの誇りと愛着を醸成し、成長や活躍を促していくことが、本市の未来を支える大きな力になると考えております。

帯広市教育委員会では、帯広市教育基本計画の基本理念であ

る「ふるさとの風土に学び 人がきらめき 人がつながる おびひろの教育」の実現に向け、時代の要請を的確に捉えながら、本市の特色を最大限に生かし、教育行政を力強く展開してまいります。

## **2 主要な施策の推進**

次に、主要な施策について、教育基本計画の体系に沿って申し上げます。

### **(1) 夢の実現に向けて自立し 互いに支え合う人づくり**

#### **【帯広の明日を拓く力の育成】**

ふるさと教育の推進については、おびひろスクールラボ事業において、地域住民や地元企業等と連携した取り組みを進めるとともに、「おびひろ市民学」の一層の充実をはかり、本市の特色を生かした教育活動を推進してまいります。

帯広南商業高等学校では、実践的な教育活動やキャリア教育等を通じ、広い視野を持ち、地域で活躍する人材の育成に継続して取り組んでまいります。

## 【変化する社会に挑戦し、たくましく生きる力の育成】

学校教育の推進については、エリア・ファミリー構想に基づき、義務教育9年間を見通した一貫性のある教育活動を引き続き推進するとともに、ICTを活用し、主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善等に取り組んでまいります。

また、子どもたちの健やかな成長に向けて、歯の健康を守るため、フッ化物洗口を市内全小学校及び義務教育学校前期課程において実施するほか、部活動の充実や教職員の負担軽減をはかるため、部活動指導員の配置を拡充いたします。

学校給食については、国の交付金を活用し、小学校の給食費の無償化を行うとともに、中学校では、食材価格の高騰に伴う保護者負担を増やすことなく、安全・安心で栄養バランスの取れた学校給食を提供してまいります。

## 【地域とともに育む教育の推進】

地域学校協働活動については、活動の中心となるコーディネーターの養成に取り組むとともに、コミュニティ・スクールを基盤とした学校・家庭・地域の連携・協働により、地域全体で子どもを育む取り組みを推進してまいります。

## 【安全・安心な教育環境の整備】

不登校等の児童生徒への支援については、教育支援センターひろびろを移転して環境面の改善をはかるほか、校内教育支援センターや「ひろびろチョイス」の充実に取り組んでまいります。

学校施設整備については、南町中学校の増築・長寿命化改修工事に継続して取り組むほか、老朽化した設備やグラウンドの改修及び校舎照明のLED化を進めてまいります。

ICT教育環境整備については、一人一台端末の更新や授業支援ソフトの導入を行うほか、就学援助費については、新入学学用品費の支給単価の引き上げを実施いたします。

また、「帯広市立小中学校適正規模の確保等に関する計画（後期計画）」における後期対象校について、地域検討委員会を設置し、児童生徒にとって望ましい教育環境等について検討を進めてまいります。

## **(2) 生涯にわたり学び 活躍できる人づくり**

### **【自ら学びともに支える生涯学習の推進】**

生涯学習の推進については、とかちプラザにおいて、十勝・帯広の地域特性を知る講座を開講するほか、子どもから高齢者まで幅広い年代に向けた学びの機会を提供してまいります。

また、老朽化が進んでいる児童会館及び百年記念館について現況調査を実施いたします。

おびひろ動物園においては、動物の展示とふれあい事業の充実をはかるとともに、屋内遊戯施設の整備により、楽しみながら学べる魅力的な体験と、誰もが安心して快適に過ごせる環境を提供してまいります。

### **【人が輝く文化芸術活動の推進】**

文化芸術活動の推進については、市民芸術祭や北の構図展、帯広市民バレエ公演など、市民主体の文化芸術活動への支援や、市民ニーズを反映した魅力ある事業を実施してまいります。

また、市民文芸・とかちジュニア文芸など、文芸作品の表彰、文芸誌への掲載により、市民の主体的な文化活動を促進

してまいります。

### **【笑顔をつなげるスポーツ活動の推進】**

スポーツ活動の推進については、フットバレーとかちマラソンや帯広市スポーツフェスティバルなどのイベント開催を通じて、市民が気楽にスポーツや健康づくりに親しむ機会を提供してまいります。

社会教育、文化、スポーツ施設については、安全で快適な施設利用に向け、計画的な施設の改修や長寿命化に取り組むほか、屋内スピードスケート場等の照明器具のLED化を進めてまいります。

### 3 むすび

教育の基本は人づくりであり、未来への投資でもあります。

誰もが教育活動を通じて成長し、その成果を発揮しながら、それぞれのライフステージで活躍することが、一人ひとりのウェルビーイングの向上と活力ある魅力的な地域づくりにつながっていくものと考えます。

このため、家庭、学校、地域、行政がこれまで以上に連携を深めながら、子どもたちの学びと育ちを地域全体で支えていくとともに、生涯にわたり生き生きと学び続けられる環境づくりに取り組んでまいります。

市議会議員の皆様をはじめ、市民・関係者の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げ、教育行政執行方針といたします。